

令和6年度 函館市医療・介護連携支援センター事業内容（案）

事業項目	具体的な内容	協議・取組の所管
ア 地域の医療・介護の資源の把握		
○ ホームページの活用促進および充実	<ul style="list-style-type: none"> ・一般市民へのホームページ活用方法等の周知 ・医療・介護関係者への周知、データ掲載促進 ・コラム等において、各医療・介護機関の紹介（マップで検索可能な医療・介護機関とその検索項目について） 	医療・介護連携支援センター
○ 「医療・介護連携マップ」の機能向上	<ul style="list-style-type: none"> ・マップ掲載情報の充実更新（年1回） ・専門職を対象としたアンケート調査の実施・分析を行い、新たな掲載項目等を検討 	
イ 医療・介護関係者の情報共有の支援		
○ 「はこだて医療・介護連携サマリー」の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・センター主催研修会等において医療・介護関係者にサマリー、ID-Linkの紹介 	
○ 「はこだて医療・介護連携サマリー」のモニタリング、更新	<ul style="list-style-type: none"> ・サマリーについてのアンケート調査を年2回（7月、1月）実施・分析し、部会においてサマリーの更新を検討 ・サマリーの全国展開に伴う様式の修正等の検討 	
○ 各種マニュアルの整備・更新	<ul style="list-style-type: none"> ・サマリーQ&Aの充実更新およびホームページへの掲載 ・各種マニュアルの更新（サマリー修正後、必要に応じて更新） ・ACPの普及に向けた応用ツール^⑩と「もしもノートはこだて」の活用方法の周知（研修会等）および活用状況調査の実施 	情報共有ツール作業部会
○ ICT活用に向けての取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護連携 ID-Link活用推進ワーキンググループにおいて、医療と介護の連携における、ID-Linkの適切な運用のあり方（サマリー活用含む）および介護事業所等への周知方法について検討 	
ウ 医療・介護連携に関する相談支援		
○ 総合相談窓口の体制の強化および周知	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援スキルの向上に繋がる各種研修会への参加（道南医学会、日本在宅医療連合学会、相談員研修等） ・窓口の周知、広報活動 ・医療・介護関係機関（事業所）等へのリーフレット配置依頼 	医療・介護連携支援センター
○ 相談対応の標準化	<ul style="list-style-type: none"> ・センター内相談対応指針、フォーマット等の修正更新（フロー、マニュアル、情報の整理等）および日報管理の機能向上の検討・実施 ・相談分析を行い、地域の課題を抽出・対応の検討（マップに掲載がない診療科や疾患等） 	
エ 市民への普及啓発		
○ 医療・介護連携支援センターの取り組みに関する周知活動	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者大学や町会、老人福祉センターへの出前講座等の実施および各種イベントへの参画 ・センターのリーフレット配布 ・市民公開講座の開催（6月）：映画「オレンジ・ランプ」の上映およびトークショー 	医療・介護連携支援センター

オ 医療・介護関係者の研修		
○ 研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・相互理解、連携強化、多職種連携の専門性の向上を目的とした各種研修会の企画・実施（詳細は資料2-2を参照） ・人材育成を目的とした各種研修会への教員・学生の参加促進 ・次年度の研修計画（案）を作成し、部会で協議・確定 	多職種連携研修作業部会
○ 研修情報の一元化	<ul style="list-style-type: none"> ・各職能団体から研修情報を収集し、ホームページへ掲載（随時） 	
○ 研修会のコーディネート等	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係団体窓口一覧の更新 	
カ 切れ目のない医療・介護の提供体制の構築		
○ 入退院支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「はこだて入退院支援連携ガイド」のアンケート調査を年1回（11月）実施・分析し分科会において協議 ・入退院支援連携強化研修会（ガイド編）の開催 	退院支援分科会
○ 急変時対応	<ul style="list-style-type: none"> ・急変時対応空床情報システムの利用状況を把握し検証を行い、必要に応じて実務者と協議 ・急変時対応システムデータの管理・更新作業（毎週） ・医療・介護合同「急変時対応研修会（仮）」の継続 ・市民および介護関係者への急変時対応シートの周知 ・消防本部との意見交換による急変時対応シートの更新検討 	急変時対応分科会 （急変時対応実務者会議）
○ 看取り	<ul style="list-style-type: none"> ・函館市医師会在宅医療医会の活動への協力 ・在宅医療体制の検討（主治医・副主治制） ・MOPN（南渡島地域包括緩和ケアネットワーク）が開催する講演会等への参加 ・出前講座等にて、ACPの考え方の普及 	医療・介護連携支援センター
	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅看取り冊子「住み慣れたおうちで最期まで 大切な方の旅立ちを支える皆様へ」の公開、出張講座等による活用方法の周知 	退院支援分科会
○ 日常の療養支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「はこだて療養支援のしおり」のアンケート調査を年1回（11月）実施・分析し、分科会において協議 	退院支援分科会
キ その他		
○ 医療・介護関係者への医療・介護連携支援センターの取り組みの周知（「顔の見える関係」の構築）	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護関係者へのセンターの周知 ・新規立ち上げ事業所への挨拶訪問 ・研修会等において、センター事業および各種ツール（ガイド、しおり、サマリー、もしもノート、看取り冊子等）の紹介 ・他市町の事業の取り組みとの協働 	医療・介護連携支援センター